

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【2006年3月号】

市民活動を支える制度を強化しよう！

もくじ	ページ
コミュニティ・ビジネス研修会	2
商店街とNPOを結ぶフォーラム	3
コミュサポ/広域まちづくり活動交流発表会	4
研修日記/法人数/会費納入案内	5
落書きコラム/融資案内/福祉有償運送	6
NPOサポート事業紹介/札幌はこび愛	7
NPOな～インフォメーション	8～9
情報BOX	9～10
助成金情報	11～12



NPO法人会計講座開講のお知らせ

～短期集中4回講座 3月10日開講～

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳(振替伝票記入)等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時/第1回 3月10日(金) 18:00～20:00 第2回 3月11日(土) 13:00～16:00
第3回 3月17日(金) 18:00～20:00 第4回 3月18日(土) 13:00～16:00

場 所/北海道NPOサポートセンター会議室
(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師/小沼 千佳子(北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員/8名(最少催行人員3名)

受講料/10,500円(税込み、初回納入)

締切り/3月9日(木)先着順。(定員になり次第締め切ります。)

参加対象者/パソコンの文字入力できる方

問合せ・申込み/TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp(担当 小沼・神)

主 催/NPO 法人北海道 NPO サポートセンター

厚生労働省北海道労働局主催

〔参加費：無料〕

コミュニティ・ビジネス支援「研修会」開催！

定年を迎えた方等が充実した生活をおくるためには、それぞれの地域で経験や能力を活かすことのできる場づくりが重要です。コミュニティ・ビジネスは、行政や企業だけでは解決できない地域の課題を解決する手法であり、定年退職者の受け皿となるばかりでなく、地域を活性化させる手段としても有効と考えています。

また、若い方々の中にも、社会で役立つ起業を考える方が増えています。

この研修会で、コミュニティ・ビジネスでの起業のヒントをつかんでください。

日時 / 3月10日(金) 14:00 ~ 17:00 (開場 13:30)

場所 / 札幌サンプラザ2階「玉葉の間」(札幌市北区北24条西5丁目)

(地下鉄南北線「北24条駅」下車、西へ徒歩約3分)

プログラム /

14:00 開会の挨拶(北海道労働局)

14:10 【基調講演】「小さく生んで大きく育てるコミュニティ・ビジネス」

河西邦人 氏(札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授)

15:00 【コミュニティ・ビジネス事例発表】

1. 「ビジネスチャンスはエンパワーメントから

～脱顧客満足の発想～」

日置真世 氏(NPO法人 地域生活支援ネットワークサロン 事務局代表)

2. 「ねおすがつくる・続けるコミュニティ・ビジネス」

伊藤輝之 氏(NPO法人 ねおす 事務局長)

(15:40 ~ 15:50 休憩)

15:50 【コミュニティ・ビジネスに関する施策説明】

助成金・融資などの支援策を中心に・・・

北海道経済部

経済産業省北海道経済産業局

北海道中小企業総合支援センター

国民生活金融公庫札幌支店

厚生労働省北海道労働局

施策説明者は予定です。

予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご容赦下さい。

お問合せ・お申込み / 北海道NPOサポートセンター・相談センター

住所・氏名・年齢・連絡先等をFAX、またはEメールにてお送りください。

TEL .011-271-5208(担当:松本) FAX .011-281-8807

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

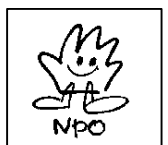
定員 / 50名

締切 / 定員になり次第(先着順)

配布資料の準備がありますので、事前にお申し込みください。

主催 / 北海道労働局

共催 / NPO法人 北海道NPOサポートセンター



商店街とNPOを結ぶフォーラム 地域活性化講演会 テーマ「商店街とNPO」

日時： 3月14日(火)午後2:00～午後5時

会場：かでの2.7 720会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)

定員：90名(先着順)参加費：無料



も たに こう すけ

講師： 藻谷浩介さん

日本政策投資銀行地域企画部参事役

MBA (コロンビア・ビジネススクール)

専門分野：産業・財政・金融・人口・コミュニケーション

生来地理的事象全般に興味があり、小学校時には日本の各市や世界各国の位置・人口を暗記。その後現在までに、自転車、鉄道、車などあらゆる手段により、国内3200市町村の99.9%と海外53ヶ国をおおむね自費で巡歴し、記憶する統計数字と眼前の現実の一致点・不一致点を観察。特に日本や米国の各地に関しては、地形、水系、人口ストックとフロー、主要企業や商業施設の動向、道路・鉄道・航路などの交通手段の沿革と現況、生活圏の範囲とその変遷、市街地と郊外の変遷、郷土史など多面的な地域特性を詳細に把握するに至った。他方、銀行での融資実務やビジネススクール留学、シンクタンク出向を通じて、財務・会計・マーケティング・金融理論・調査実務などを習得。これら経営技術からの演繹と、地理の知識からの帰納を総合しつつ、実践的な地域経営への貢献を模索している。

略歴

1964 山口県生まれ。

1988 東京大学法学部卒、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行

1994 コロンビア大学ビジネススクール終了(MBA)、(財)日本経済研究所出向

1999 日本政策投資銀行発足に伴い現職

実績

「IT革命とモバイルの経済学」(共著、2000年、東洋経済新報社)

「自立する地域」(共著、2000年、ぎょうせい)

「中心市街地活性化のポイント」(共著、2001年、ぎょうせい)

日本青年会議所まちなか創造推進委員会・000年度年間アドバイザー

市街地再生、地域産業振興、市町村合併などのテーマで、累計1500回以上講演を行う

【プログラム】

14:00～14:05 開会挨拶(北海道NPOサポートセンター理事長・杉山さかゑ)

14:05～15:05 講演(講師：藻谷浩介氏)

15:05～15:50 質疑応答

15:50～16:00 休憩

16:00～16:50 事例報告

麻生商店街・琴似商店街における商店街とNPOの連携事例

札幌市「コミュニティビジネスの事業化に向けた商店街とNPOの連携のあり方についての調査・研究業務」の一環で実施します。

「コミュサポ・広域連携まちづくり支援事業発表交流会 2006」

日 時：3月21日(火) 春分の日 10:00～17:00

会 場：北海道立道民活動センター「かでの2・7」8階810会議室
(札幌市中央区北2条西7丁目)

参加費：無 料

10:00～ 交流会開会

10:15～ 今後の札幌広域圏組合コミュサポ・まちづくり活動の展開について
(札幌広域圏組合事務局長谷川敦振興課長)

10:30～ 広域まちづくり活動成果発表会 10事業(9分×10)[予定]

12:00～ 休 憩

13:00～ コミュサポ HP プレゼンテーション 5団体(10分×5)

14:00～ 講 演 講師：佐藤 隆氏「北海道への移住とコミュニティビジネス」

15:00～ コミュサポコンテスト結果発表&表彰「コミュサポアワード2006」
札幌広域圏組合賞 オンラインコミュニケーション賞 アイディア賞
タイトルデザイン賞 特別賞-3団体 ラブリー賞

16:00～まとめ挨拶

(札幌広域圏組合岩崎謙司事務局次長)

16:15～交流会閉会

お問い合わせ

北海道NPOサポートセンター 畑 憲一
札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F
TEL:011-204-6523
FAX:011-261-6524
<http://npo-hokkaido.org>
hata@npo-hokkaido.org



今年もやっています！コミュサポ事業

昨年度札幌広域圏(石狩支庁管内)8市町村で地域サポーター団体13団体とホームページ作成希望の110団体が参加して、コミュサポ事業を展開してきました。今年度は、新たに昨年参加した団体が新しい団体のサポートに廻るといった枠組みで取り組みます。地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体100団体のホームページをアップする予定です。

札幌広域圏管内(札幌、石狩(厚田、浜益)、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳)の8市町村に所在する市民活動団体対象)の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか?「でも、詳しい知識がないからなあ...」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページ作りませんか!

昨年度に引き続き「コミュサポ」参加団体を募っています。今年度も6月以降30団体が新たに参加し、140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非参加してください。

▶ **募集・利用料** 募集团体数:100団体 **利用料:無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

受付期間：2005年5月10日より--100団体になるまで!!

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階

TEL:011-290-1313 FAX:011-290-1311

NPO研修日記

2005年度 その11



谷口 直子

「備えあれば・・・」

気がつけば、弥生三月。雪も溶けだし、日に日に春が近づいています。一方で、雪崩が心配な季節でもあります。

小学校の帰り道、友達と道草をして、軒下を歩いていた時のこと。きれいなつららを取るのに夢中になっていると、屋根から雪が落ちてきました。ドドドッ！幸い雪の量が少なかったので、自力で脱出できましたが、一步間違えば、今頃私はここにはいませんでした。

同じく小学生の頃、土砂崩れで家が倒壊し、死傷者がでたというニュースをみて、「なぜそんな危険な場所に住んでいたのだろうか？」「もっと安全な場所に住めばよいのに。」「どうして引越さなかったのだろうか？」とっていました。今なら、きっとその人にはそこに住む選択をするべき事情があったのだ、その時までには、その土地で、少なくとも致命的な土砂崩れが起きたことはなかったのだ、と想像できるのですが。

勤めるようになってから、どこかで大きな地震が起きた時は、寝る前に必ず考えます。「寝ている間に地震が起きたら、まず上着を着て、懐中電灯をもって、あれとこれを持って・・・」結局、翌日目が覚めたときには、そんなことはキレイさっぱり忘れていて、身支度を整えるのにあわてることになるのですけれど。

みなさんは、どこまで備えていますか？

私はこの春、ちょっと備えはじめてみようかな、と思っています。

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 1月31日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	27066	25220	211	610
道内の申請受理数 1月31日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1030	961	0	23

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

北海道内のNPO法人数が、内閣府認証で道内に事務所を構えているところを含め1000団体を突破しました。1999年2月の第1号「富良野演劇工房」誕生から8年で到達しました。

全国でNPO法人の多いところは、東京4695、大阪1934、神奈川1539、千葉990、北海道961、兵庫869、埼玉826、福岡807、愛知806、京都646などです。

道内支庁別では、札幌462、札幌除く石狩管内64、渡島45、檜山7、後志34、空知45、上川64、留萌9、宗谷6、網走51、胆振69、日高8、十勝61、釧路29、根室7となっています。

道内の分野別では、保健医療福祉43%、まちづくり15%、学術文化芸術スポーツ12%、環境11%が上位を占めています。17分野のうちこの4分野で全体の8割を超えています。

サポセンスタッフの落書きコラム

確定申告の時期がやってきました。委員謝金等をいただいている私としては、微々たる額を取り戻すチャンス到来！（微々たる額でも取り戻しておいたほうが何かといいそうです）申告の手引きをパラパラと開くと、医療費控除の部分が目に止まるのですが、やはり、医療費控除を出す人は多いのですね。

医療費 病気 風邪は万病の元・・・とやや強引な展開ですが、みなさま、今冬は風邪やインフルエンザにかかったりしていませんか？ 私は 11 月頃、少しダルいなあ～と思った時があったのですが、おかげさまで今のところ風邪の類にはかかっていません。（バカは風邪ひかない！？）

以前、サポセン準公式メールマガジンのかなり最初の頃にコラムで書いたのですが、生姜湯 & 生姜紅茶が効いているようです。生姜湯とは、すりおろした生姜をお湯に入れたもので、生姜紅茶は文字通り熱い紅茶にすりおろした生姜を入れたものです。（いずれも 5g 位で、チューブ入りのものでも可。私はすりおろしていますが・・・）お試しあれ。

これは、プチ疾病予防とでもいいでしょうか、毎年 1 月と 2 月にはよく風邪を引いていたのですが、飲み始めたからこの 2 年間風邪らしい風邪をひいていません。

話は戻って確定申告。手引きをまためくっていくと、寄付金控除のことが書かれております。社会福祉法人、認定 NPO 法人、日本赤十字社等に寄付すると控除が受けられる等々。昨年、私は日本赤十字社に極わずかばかりの義援金を送金したので、これに関しては控除の対象となることでしょう。

ところで、今の NPO 法人の制度では、ある NPO 法人の活動を応援したいからとちょっと寄付してみたところで、何のメリットもありません。もちろん、メリットを求めて寄付するわけでもありませんが、思わず認定 NPO 法人に目が止まり、ついつい溜め息が出てしまいます。良い活動をしている NPO 法人には、認定 NPO 法人のような扱いにしてほしいなあと・・・。

（松本公洋）

NPOバンク融資申込みのお知らせ

第 15 回融資 申込開始 4 月 18 日～ 5 月 8 日 / 融資実行 6 月中旬以降

《おねがい》

サポート便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 10 丁目クワガタビル 2 F 北海道 NPO サポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

《《《《 NPO 福祉有償運送 》》》》》

札幌市の福祉有償運送運営協議会が動き出しました。これまでに 10 団体が、道路運送法 80 条申請許可を受けることになりました。札幌市は、これまでセダン特区申請はしないとしてきましたが、DPI 北海道ブロック協議会の要望、運営協議会での NPO 事業者、障害・高齢当事者の意見表明を受けて、積極的に進めるとのことではないにしろ、10 月まで準備期間としてセダン型車による運行も認める方向で陸運支局や北海道警察、北海道と協議をしているそうです。特区はあくまでも最終手段で、できれば国が早く期間延長を意思表示してほしいと願っているようです。ただ、札幌市高齢福祉課の青山さんは、「既存の事業者（セダン型車しか持っていないところ）や利用者に不利益にならないようにする」と明言していますので、慌てて福祉車輛を入手しようとしている団体には、もう少し待つように情報提供しましょう。

詳細情報は、NPO 法人 さっぽろ介護 NPO 支援 ネット TEL 011-281-5927

FAX 011-281-8807 Email sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org まで。

<http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/sien-net/>

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円,税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料) 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)		基本料金	21,000~
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上~(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代:315円、 両面初版代:525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~/1m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります。	5枚以上 1枚	4,515
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63~
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500~
		支援費 1事業所	7,350~
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625~

2004.7.1 改定

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 IP 050-7541-4799
電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524
通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)

北海道NPOサポートセンター相談センター / 研修室 / 北海道介護NPO連絡会

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階 IP 電話 050-7543-3291
電話番号 011-271-5208, FAX番号 011-281-8807
通常業務時間10:00~18:00(月~土)(日、祝日休み)

引越し・旅行・車検のことなら「**札幌**」は**こび愛ネット**をご利用ください!ご存知かもしれませんが、飛んでけ!車いすの会をはじめ札幌チャレンジドなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

書籍案内

『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

2005年5月28日発行

【問合せ】

北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523
FAX 011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



「指定管理者制度を考える～NPO指定管理者応募検証・反省会」

2月23日18:30～20:50 道立しみセン
で、SMNネット主催で開催されました。

18団体22名が参加しました。その中で、道と札幌市の施設の指定管理者に応募した6団体から事例報告がありました。公募の際の細かな情報提供、選定基準や選定委員の選任方法、選定された団体の今後の運営評価など、いくつかの課題が話し合われました。

道立市民活動促進センターについては、情報公開請求によって開示された「道立しみセン指定管理者選定委員会」の議事録を配布し、議論しました。驚いたことに、19日の一回目の総合評価点は、選定委員5名中3名がNPOサポセンに高い点数を付与しておりました。そして、冒頭委員長が「第1順位は（黒塗り）になっております。したがって、（黒塗り）を指定管理者候補に選定致しますが、異議はございませんでしょうか。」と発言し、次に（黒塗り）委員が「ちょっとよろしいでしょうか。」と切り出し、NPOサポセンが、団体基盤が弱い、等と黒塗りが多い発言を行い、以降議論が混迷する様子が記述されています。、ご関心をお持ちの方にはお配り致しますので、ご連絡ください。（小林）



NPOな...

札チャレサポーター制度 説明会のご案内

札幌チャレンジドは、現在、たくさんの方々によって支えられています。さらに多くの皆さんに札チャレの活動に参加していただき、札幌チャレンジドの楽しさや札チャレでの出逢いを広げていきたいと考えています。そのために、4月から新しく「札チャレサポーター制度」を創ります。ひとりでも多くの方に、札チャレサポーターとしてご参加いただき、ユニバーサルなまちづくりを進めていきたいと思ひます。

説明会 日時・場所

（第1回）3月24日（金）（第2回）3月25日（土）

両日とも 午後1時30分から午後3時30分まで、
札通ビル8階 北海道NPOサポートセンター会議室

制度の概要 札チャレサポーターは当面、以下の2つのチームを作り、札チャレ事務局と連携しながら、サポーターができるだけ自主的に運営できる組織にしていきたいと考えています。 札チャレ事務所サポーター
札チャレセミナーサポーター

お申し込み・お問合せ NPO法人 札幌チャレンジド
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目
札通ビル8F TEL 011-261-0074

FAX 011-219-1811

challenged@s-challenged.jp

<http://www.s-challenged.jp/>

ボラナビ.net



北海道を元気にする
ボランティア検索サイト

この冬のボランティア・イベントを
探すなら「ボラナビ.net」へGO

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

NPO法人 ボラナビ倶楽部

TEL/011-242-2042

FAX/011-242-2042

書籍紹介 職場のトラブル相談ハンドブック

迅速・適切な解決に役立つ関係者の必携書！
 事業主・労働者双方から寄せられた100の
 相談事例を掲載！
 会社の経営状況や労働者の生活など諸事情を
 考慮した現実的な解決策を紹介。
 事案の解決にあたり心得ておくべき法律問題や
 関連事項を、法令・判例などをもとに詳しく解説。

【掲載内容】

- 第1章 採用等に関する相談
- 第2章 賃金・退職金に関する相談
 - 1 賃金に関する相談
 - 2 退職金に関する相談
- 第3章 勤務規律に関する相談
- 第4章 セクハラ、いじめ・嫌がらせに関する相談
 - 1 セクハラに関する相談
 - 2 いじめ・嫌がらせに関する相談
- 第5章 出向・配置転換などに関する相談
 - 1 出向に関する相談
 - 2 配置転換に関する相談
 - 3 労働契約承継法等に関する相談
- 第6章 パートタイム労働者に関する相談
- 第7章 派遣労働者に関する相談
- 第8章 退職に関する相談
- 第9章 解雇に関する相談
 - 1 普通解雇に関する相談
 - 2 整理解雇に関する相談
 - 3 懲戒解雇に関する相談
 - 4 その他の労働契約終了（雇止めなど）

（平成17年5月6日 発行）
 B5判 420頁
 新日本法規出版（株）
 定価 4095円



書籍紹介 ソーシャル・エンタープライズ～
 社会的企業の台頭

内容（はしがきより）

少子高齢化、障害者、女性、地球環境、貧困、ホームレス、
 青少年教育、コミュニティ再開発など、私たちは様々な社会課題に直面している。こういった課題を「誰が」「どのように」取り組んでいけばよいのか。社会的課題の解決のミッションとしつつ事業として取り組む新しい事業体の台頭。それがわれわれの注目する「ソーシャル・エンタープライズ（社会的企業）」である。企業と社会の視点にたち、その活動の背景、現状、理論、そして可能性と課題について具体的なケースを踏まえながら考えていく。

- 第1章 ソーシャル・エンタープライズ(社会的企業)の台頭
- 第2章 ソーシャル・イノベーションが変える社会
- 第3章 アメリカにおけるソーシャル・イノベーション・クラスタの展開
- 第4章 ソーシャル・アントレプレナー(社会的企業家)とは何か
- 第5章 ソーシャル・ファイナンスの開発:オルタナティブな金融
- 第6章 イギリスにおけるソーシャル・エンタープライズと市場社会
- 第7章 日本におけるソーシャル・エンタープライズの胎動
- 第8章 ソーシャル・エンタープライズの可能性:まとめ

出版社名 : 中央経済社 (ISBN : 4-502-38140-3)

発行年月 : 2006年02月

サイズ : 290P

価格 : 2,940円 (2,800円 + 税)

著者 : 谷本寛治(たにもとかんじ)
 一橋大学大学院商学研究科教授。
 1955年大阪市生まれ。
 1979年大阪市立大学商学部卒業
 1984年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。
 1989年経営学博士(神戸大学)。
 和歌山大学経済学部教授などを経て、1997年一橋大学商学部教授。2000年から現職。専門は、企業システム論、「企業と社会」論。2005年特定非営利活動法人ソーシャル・イノベーション・ジャパン(SIJ)代表理事



情報BOX

室蘭 道立しみセン 市民活動スキルアップ講座

市民が真ん中のまちづくり～NPOと行政との成果をうむ協働をデザインする～

市民活動のすそをを広げて、活動の輪を広げていくアイデアやノウハウを樽見弘紀さん(北海学園大学教授)と小林董信さん(北海道NPOサポートセンター事務局長)の両方を講師にお迎えし、2日間にわたりじっくり学べる参加型のセミナーを開催します。

3月18日(土) 10:30～16:00

3月19日(日) 10:00～14:30

室蘭市民会館 室蘭市輪西町2丁目5-1

市民活動やまちづくりに携わっている方や興味を持っている方。行政関係者。

2日間参加できる方を優先します。

19日午後の講演はどなたでも参加できます。申込は必要ありません。

FAX 0143-47-8039

E-mail kuriyama@bwmjc.ac.jp

(担当:栗山 問い合わせ 090-20506622)

旭川 市民活動地域フォーラム ... コミュニティビジネス推進フォーラム...

誰もが大富豪や大リーガーになれるわけではないけれど、誰もが地域のニューヒーローになれる可能性があるコミュニティビジネス。仕事がない若者でも、主婦でも、シニアでも、誰でも社会起業家に！地域の人々があなたの登場を待っている！！

日時：平成18年3月21日(祝)13時～17時

場所：ときわ市民ホール 4階多目的ホール
(旭川市5条通4丁目)

参加費：無料

基調講演「誰もが地域のニューヒーローになれる」
13:10～14:40

講師 片岡 勝 氏(市民バンク代表)

パネルディスカッション 14:50～16:20

パネラー

杉山 さかえ氏

(NPO法人北海道グリーンファンド理事長)

長崎 昭子氏(NPO法人NPO推進北海道会議理事・
前NPO法人葬送を考える市民の会代表理事)

奈須 憲一郎氏(NPO法人森の生活代表)

個別相談会&交流会 16:20～17:00

<参加申込・問合せ>

旭川NPOサポートセンターまで

旭川市2条通8丁目2条ビル3F

TEL/FAX 0166-27-3383

札チャレパソコン市民塾プレオープン

札幌チャレンジドでは、パソコンを学びたい市民を対象にした「札チャレパソコン市民塾」を5月に本格スタートさせます。それに先立ち、プレオープン企画として4月から下記講座を開催いたします。ぜひ、ご参加ください！

講座名と概要

1. パソコンで写真を楽しもう！(8回)

デジタル写真を総合的に使いこなすための基礎講座です。

デジタルカメラで撮った写真、スキャナーでパソコンに取り込んだ写真を、ワープロやプレゼンテーションソフトで楽しく活用。写真加工ソフトの基礎知識もここで覚えましょう！

ワープロソフトはワード(Microsoft Wprd)を使用し、他のソフトは無料のソフトを用意しますので、受講した内容はすぐに活用することができます。対象者：ワープロソフトで文字入力、マウスの操作の基本がこなせる方。

講習日：4月4日(火)～27日(木)までの火・木曜(全8回)

講習時間：午前10:00～午後12:30(休憩時間あり)

受講料：14,000円(テキスト代込み)

2. ワード入門講座

IT講習会やパソコン入門講座を終えた方で、具体的に何かのソフトの習得を目指す方を対象としたワープロ入門講座です。絵はがき、案内文を作成しながら楽しく入門できます。

対象者：文字入力、マウスの操作は何とかできるようになった方。

講習日：4月4日(火)～25日(火)

までの毎週火曜(全4回)

講習時間：午後2:00～午後4:30

(休憩時間あり)

受講料：7,200円(テキスト代込み)

3. エクセル入門講座

IT講習会やパソコン入門講座を終えた方、具体的に何かのソフトの習得を目指す方を対象とした表計算入門講座です。表の作成、計算式の作成が楽しく入門できます。

対象者：文字入力、マウスの操作は何とかできるようになった方。

講習日：4月6日(木)～27日(木)

までの毎週木曜(全4回)

講習時間：午後2:00～午後4:30

(休憩時間あり)

受講料：7,200円(テキスト代込み)

募集人数：各講座8名(先着順)

場所：札幌チャレンジド第2講習会場

(札通ビル8階)

応募方法：FAX、メール、郵送、電話、または札チャレHPからお申込みください。

支払方法：講習の初日に現金にて承ります。

(おつりの無いようご協力下さい)

「北海道立市民活動促進センターの指定管理者候補者選定結果に異議を唱える会」略称(しみセン結果・異議の会)が、2月25日に結成されました。

「北海道立市民活動促進センターの指定管理者候補者選定結果に異議を唱える宣言書」を作成し、賛同者を募る活動をすることと、この問題をマスコミをはじめ広く多くの方に伝達することを活動目的にしています。

しみセンの指定管理者にかかわる資料を載せたホームページも公開する予定です。

感心をお持ちの方は、下記までご連絡ください。

連絡先電話 090-5073-2345

070-5617-0436

FAX 011-281-8807-

mail shiteikanri@inet-hokkaido.org

=====
助成金情報
 =====

下記の助成金情報については助成元からの依頼情報(抜粋)です。インターネット環境にないNPOのみなさんに、募集要綱などのFAXサービスを行います。(NPO推進北海道会議または北海道NPOサポートセンター会員へのサービスです。)

秋山記念生命科学振興財団 社会貢献活動助成
 【公募期間】 2006年3月1日～3月31日(必着)
 秋山財団ホームページ

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~a-found/>
 【対象団体】 NPO法人、または以下の条件をすべて満たす団体(法人格を有しない民間非営利組織・市民活動団体・ボランティア団体)で北海道に本部拠点を有すること。
 不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与すること
 営利を目的としないこと
 団体の組織、運営に関する定款、または規約などを有すること
 事業計画書、収支予算計画書、事業報告書、収支決算書が存在すること
 宗教活動や政治活動を行うことを目的としないこと
 【対象事業】 市民活動の活性化のための事業であり、国や地方自治体の補助対象事業でなく、2007年3月末までに完了する事業で、申込時期に実施中または実施予定の事業であることとする。
 分野は「環境保全」、「人材育成」、「まちづくり」とし、活動が生命科学(いのち)に関連した事業であることを条件とする。
 【助成金額】 最大50万円/1件
 【採択予定数】 4件程度
 【使途】 特に制限なし
 【選考決定】 6月中旬
 【問い合わせ、申込書請求・送付先】
 財団法人 秋山記念生命科学振興財団
 〒064-0952 札幌市中央区宮の森2条11丁目6-25
 TEL: 011-612-3771 FAX: 011-612-3380
 E-Mail: a-found@mse.biglobe.ne.jp

生命保険協会 子育て家庭支援団体に対する助成活動

【目的】
 子育てのしやすい地域社会の環境整備に寄与し、地域福祉の一層の推進を図る。
 【対象となる活動・団体】
 就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対する支援活動を行う民間非営利のボランティアグループ・団体、NPO法人等で、所定の要件(申請時点で1年以上の活動実績を有し継続して運営しているなど)を満たす団体。
 【助成金額】
 1団体当り上限25万円、助成金総額1,400万円(予定)
 【助成対象期間】
 2006年8月～2007年3月に実施する活動。
 【申込み受付期間】
 2006年2月15日(水)～3月24日(金)(当日消印有効)
 【助成対象となる経費】
 助成対象となる活動を実施するために直接必要な経費。(団体等の経常的な運営経費は対象外)
 【応募方法】
 所定の「助成申請書」に必要事項を記入・捺印し、正本1部とコピー1部を、必ず簡易書留または配達記録郵便で送

付。団体の内容がわかる資料(会則、活動報告書、決算書など)の添付が必要。

助成申請書等の請求・送付先
 (社)生命保険協会 札幌事務室
 〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目2-12
 住友生命札幌ビル8階
 電話 011-222-1388 FAX 011-222-1389
 詳しい「募集要項」および「助成申請書」は下記URLからダウンロードできます。

<http://www.seiho.or.jp/kosodate/k-top.html>
 【選考結果の発表】
 2006年8月上旬に全ての申請団体に直接書面にて通知し、ホームページ上でも公表。
 【問合せ先】 生命保険協会「子育て家庭支援団体に対する助成活動」事務局(担当/吉澤)
 電話 03-3286-2643 FAX 03-3286-2730

全労済環境活動助成

自然との共生」を目指し、地域で助け合って活動する市民団体等を支援します。活動の輪が広がることにより、地域コミュニティの形成や再生につながることを期待します。
 【助成対象となる活動】
 自然環境の保全に関する活動 生活の中で環境負荷を減らす活動 環境に配慮したまちづくりに関する活動 その他本助成プログラムの趣旨に沿うと判断される活動

【助成対象となる団体】
 日本国内を主たる活動の場とする全労済協力団体・組合員グループ、NPO法人、任意団体等(NGO、ボランティア団体等)
 【助成内容】

助成総額は3000万円(上限)を予定。(「活動助成」「特別助成」のいずれかに応募)
 活動助成 1団体に対する助成上限額30万円。活動に係る直接事業費(物品購入費、旅費交通費等)が対象。人件費等の事務局運営費は対象になりません。
 特別助成 1団体に対する助成上限額100万円。直接事業費の他に人件費等の事務局運営費も対象。ただし事務局運営費については、申請額の3割が上限です。

【助成対象期間】
 2006年8月1日～2007年7月31日に実施する活動。
 【選考】
 外部有識者、学識経験者等で構成される審査委員会で決定。選考結果は、2006年7月上旬頃に全応募団体へ文書にて通知致します。
 【応募要項・申請書】
 下記URLよりダウンロード。

<http://www.zenrosai.or.jp/zenrosai/topics/2006/060301.php>
 郵送を希望される場合
 送付先住所、電話番号、氏名、団体名、「全労済環境活動助成資料希望」を明記の上、下記宛に電子メール、FAX、郵送にて申込み下さい。
 申請書類請求先およびお問い合わせ
 特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金(EFF)
 全労済環境活動助成事務局 担当:古瀬・佐々木
 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-5
 新須田町共同ビル2階
 TEL 03-5298-6644(平日10時～17時)/
 FAX 03-5298-6635
 電子メール grant@eco-future.net

【応募方法】

所定の申請書に記入、必要書類を添付のうえ郵送。

助成申請書は郵送のみの受付となります。

申請書類送付先

〒151-8571 東京都渋谷区代々木 2-12-10
全労済 経営企画部内 環境活動助成事務局宛

受付期間

2006年3月1日(水)～4月21日(金)(必着)

日本郵政公社 国際ボランティア貯金の寄附金配分公募
【対象となる民間援助団体】

次に掲げる要件のすべてを満たしていること。

民間の発意に基づく開発途上にある海外の地域の住民の福祉の向上に寄与するための援助(天災その他非常の災害が生じた場合におけるその災害を受けた海外の地域の住民の緊急の需要を満たすための援助を含む。)に関する事業(以下「援助事業」という)を実施する、営利を目的としない民間の団体(以下「民間援助団体」という)であること。

日本国内に事務所を置き、かつ、代表者が定められ、意思決定及び活動の責任の所在が明確であること。

【対象とする援助事業を実施する期間】

2006年7月1日(土)～2007年6月30日(土)

【申請の受付期間】

2006年2月16日(木)～3月15日(水)(当日消印有効)

【申請手続き】

配分申請書の様式等

ア PDF版

イ 郵送又は電子メールによる方法

申請手続き必要事項を記載した配分申請書に添付資料(印鑑登録証明書、定款、規約等)を添え、下記送付先まで配達記録郵便により送付。

送付先 〒100-8798 東京都千代田区霞が関1-3-2
日本郵政公社金融総本部 郵便貯金事業本部
ボランティア貯金 お客さま相談担当 あて

【配分決定のお知らせ】

2006年6月30日(金)までに以下の方法等により配分団体をお知らせします。

報道発表 郵便局からお知らせ インターネット
ホームページ

【お問い合わせ先】

日本郵政公社金融総本部郵便貯金事業本部

ボランティア貯金・お客さま相談担当

TEL 03-3504-4137・4097

E-mail posiva@japanpost.jp

北海道支社貯金事業部営業課

担当地域 北海道

TEL 011-214-4174

E-mail HOKCKC388@hokkaido.japanpost.jp

(財)北海道開発協会 地域活性化活動助成募集

(財)北海道開発協会では、このたび2006年度の地域活性化活動助成にかかる活動を募集しています。

【対象とする活動】

非営利の団体が実施する地域づくりの企画、推進又は実施の活動で、以下の項目全てに合致しているもの

- * 地域の発展に貢献するもの
- * 地域の特性を生かすもの
- * 他の地域、民間活動のモデルとなるもの
- * 活動の継続性が見込まれるもの

【申請受付期限】 2006年4月30日(当日消印有効)

【助成額】 1団体1件当たり100万円以内(選考による)

【申請書提出と問合せ先】

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル 財団法人北海道開発協会企画広報部

TEL 011-709-5212

FAX 011-709-5225

E-mail pr-div@hkk.or.jp

北海道労働金庫 ろうきん2006年度

社会貢献助成公募の予告

応募開始3月22日～応募〆切4月25日

助成額：1団体30万円以内。5月下旬助成先決定。6月下旬助成金交付。

詳しくは、北海道NPO情報4月号などに掲載予定です。

道立市民活動促進センター指定管理者選定について

北海道NPOサポートセンターは、道立市民活動促進センターの指定管理者に応募し、総合評価点が高かったにもかかわらず選定されませんでした。

このことにつき、2月28日開催の理事会において以下の通り決定致しました。

1. 道知事に対し、選定結果に異議を申し立てるとともに、決定の取り消しを求めて「北海道立市民活動促進センターの指定管理者候補者選定結果に関する申入書」を提出します。
2. 道議会議長に対して、指定管理者指定の議決権限を持つ道議会として、当事案について不同意・否決していただきたい旨を記した「北海道立市民活動促進センターの指定管理者候補者選定結果に関する要望」を提出します。

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)
杉岡 直人 (北星学園大学教授)
杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)
事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

NPO法人 北海道NPOバンク

理事長 杉岡 直人
NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 北海道NPO越智基金

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@npo-hokkaido.org

URL <http://npo-hokkaido.org/>

相談センター / 研修室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目
札幌ビル8階 電話011-271-5208

FAX011-281-8807